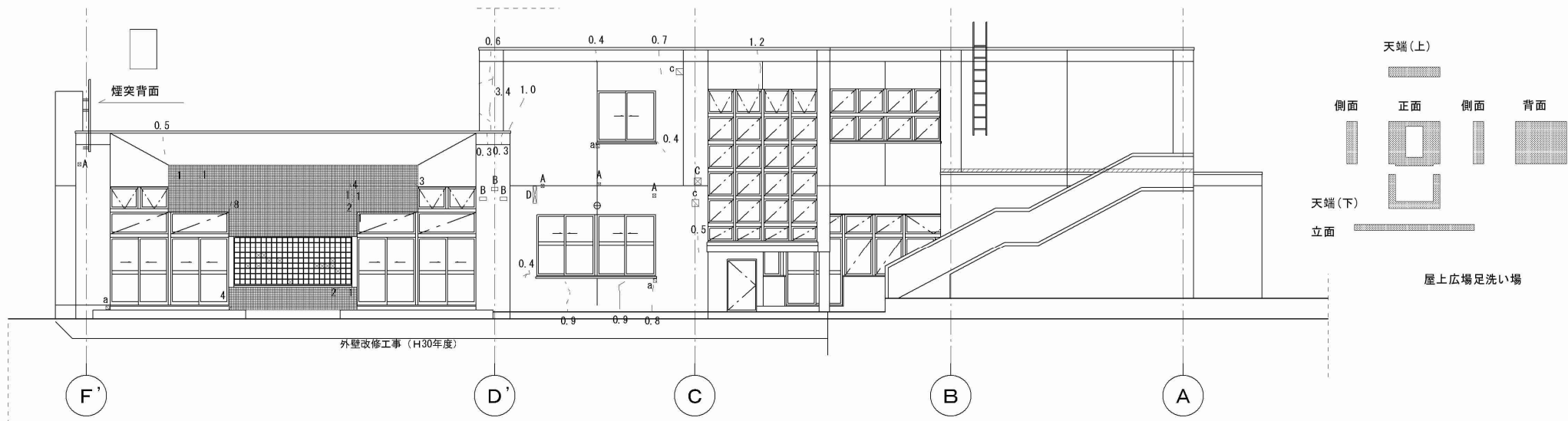




H30年度			
2通り北面			
凡例	記号	種類	仕様・寸法
——		亀裂	幅0.2mm未満
——			幅0.2mm以上1.0mm未満
——			幅1.0mm以上
△	a	欠損	100×100
△	b		100×200
△	c		200×200
△	d		100×500
△	e		100×1,000
■			W100
△	A	鉄筋露出	100×100
△	B		100×200
△	C		200×200
△	D		100×500
△	E		100×1,000
■		タイル浮き	50×50
■		タイル割れ	50×50
△		ガラスブロック	
■		屋上広場足洗い場	100×100
			全面 5.734 m²

外壁調査図 2通り北面 S=1/60

平成30年度工事 山の手保育園

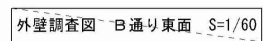
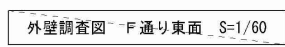
DATE 2019-3-11

1 総建築士事務所登録 (E) 第1199号

株式会社 越山建築設計事務所
管理建築士 1 級建築士登録第297846号 越山 仁志

R. D. C. D.

TITLE 山の手保育園増築改修工事
外壁調査図 北面
SCALE A1=1/60 A2=1/100
DRAWING NO. A-124



外部改修工事工事概要

※外壁塗膜の下地調整材にアスベスト含有

L 外壁改修工事（アスベスト懸念工事）

- ・塗膜除去（剥離剥工法・環境配慮型）、ひび割れ・欠損等補修後、下地調整の上、防水形複層塗材 E 新設
- ・磁器質タイル50角 一部撤去、新設

M 門柱

- ・下地調整の上、DP塗装 新設

N 屋外階段

- ・腰壁：塗膜除去（剥離剥工法・環境配慮型）、ひび割れ・欠損等補修後、下地調整の上、防水形複層塗材 E 新設

路面・蹴込：既存塗床下地調整の上、ウレタン塗床（ノンスリップ仕上）新設

手摺：下地調整の上、DP塗装 新設

O ボーテ

- ・床 磁器質タイル100角 撤去、新設
- ・天井 ボード撤去・新設

P ベランダ

- ・既存塗床下地調整の上、弾性ウレタン塗床（防滑仕上t=2.0）新設

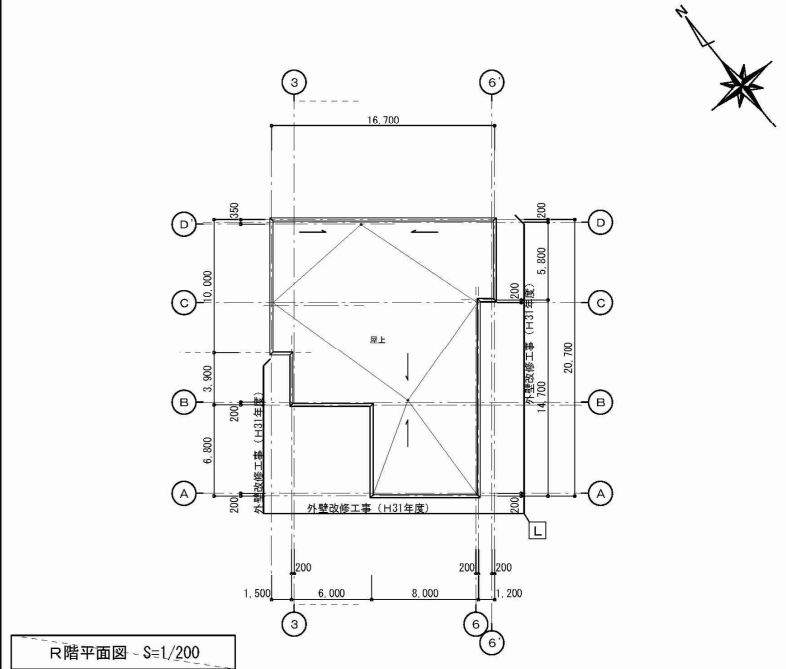
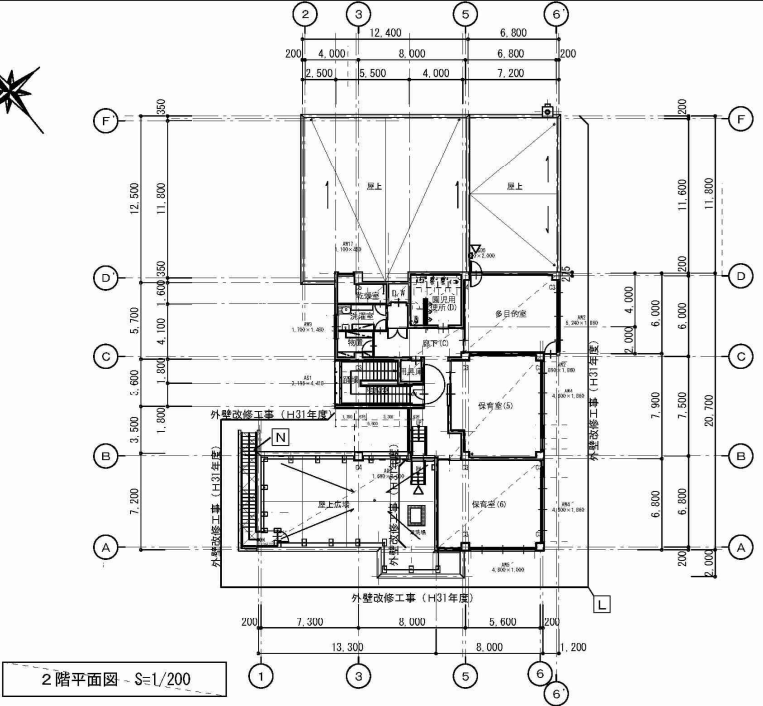
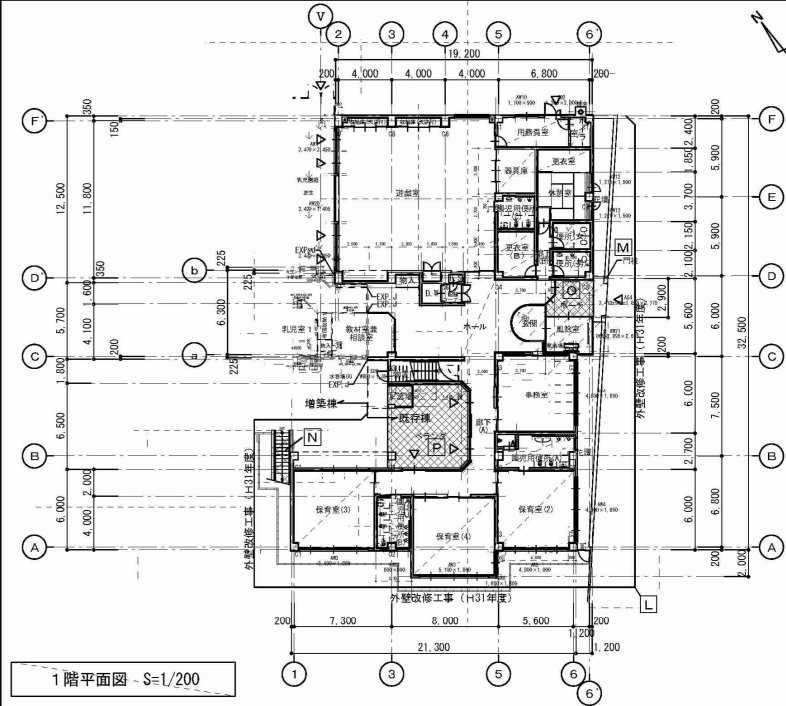
凡例

△ 出入口を示す

改修対象範囲を示す

施工条件

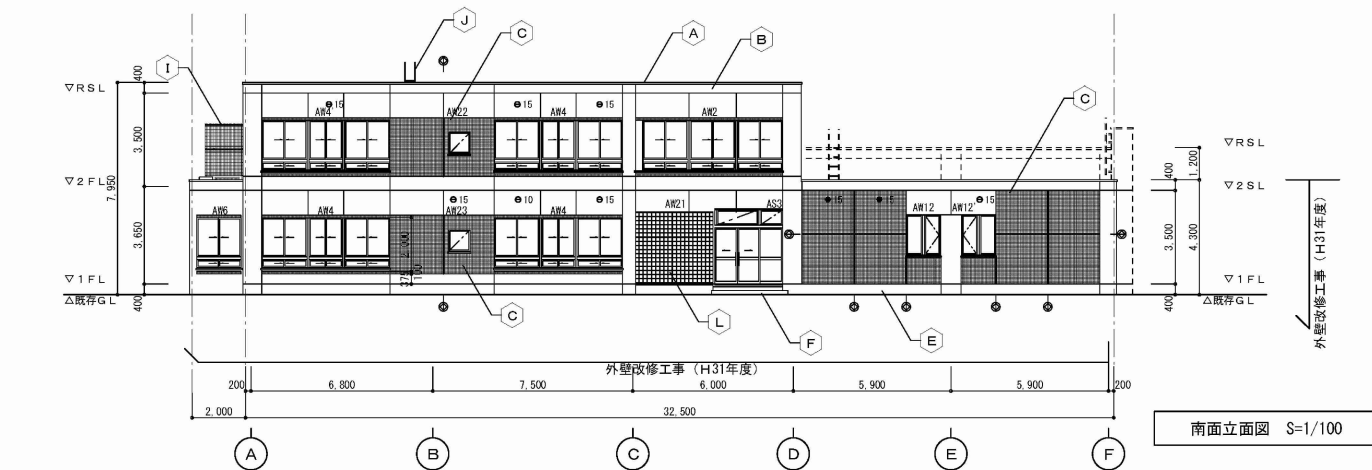
- ・当該工事は施設の利用を継続させながら行う。
ただし、工事対象部分については、工事施工前に備品等の移動を終了させ、工事中は工事対象部分への立ち入りを禁止とする。
〈備品移動は施設側にて対応とする。〉
- ・当該工事は施設運営上制約を受ける場合があるので、監督職員及び、施設管理者と協議を行い承諾を得た上で行うこと。
- ・工事の調査、施工に当たっては、事前に施設管理者と協議を行うこと。
〈事前に、工程表・緊急連絡体制等を提出し、承諾を得ること。〉
- ・施設の利用上、支障がある範囲については、あらかじめ工事監督員施設管理者と協議を行い、指示に従うこと。
- ・当該工事は原則、工事作業員動線と、施設管理者ならびに、施設利用者動線を重複させないよう、「工事時間を園内活動時間とずらす」等の対応を行い、十分考慮すること。
- ・騒音工事を行う際は、工事時間について工事監督員、施設管理者と協議を行い、承諾を得た上で行うこと。
- ・アスベスト撤去工事については、別図「仮設計画図（参考）」による。
- ・仮設計画での特記事項については、別図「仮設計画図（参考）」による。



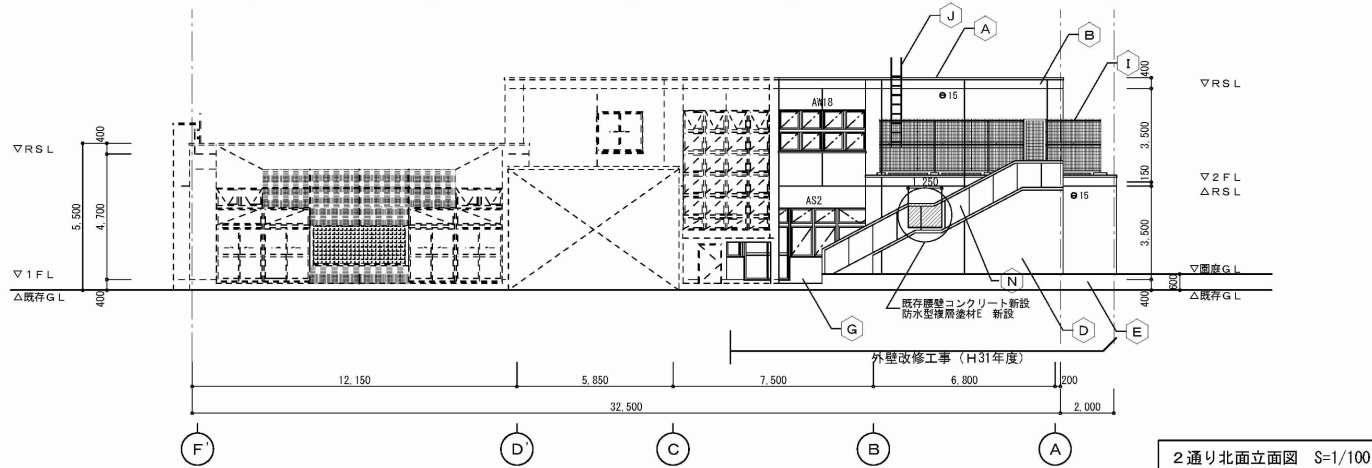
外部仕上表										
屋上	改修前	既存アスファルト露出防水層の上、F.P板t=30、絶縁シート、砂利敷t=30のところ、 F.P板t=30、絶縁シート、発火機 t=30を撤去	B	外壁	改修前	コンクリート打放しの上、リシン吹付・塗膜除去	G	ベランダ	改修前	コンクリート金コテの上、ウレタン塗床（ノンスリップ仕上） 鉄板・ノンスリップタイル 既存のまま
	改修後	下地調整の上、硬質ウレタンフォームt=30、改質アスファルトシート防水 新設			改修後	ひび割れ・欠損等補修後、下地調整の上、防水形複層塗材 E 新設			改修後	既存のまま
屋上広場	改修前	既存アスファルト保護防水、押入コンクリートt=30、絶縁シート、F.P板t=30のところ、 押入コンクリートt=30、絶縁シート、伸縮目地t=30、F.P板t=30を撤去	C	外壁	改修前	磁器質タイル50角 一部撤去・モルタル下地共	N	屋外階段	改修前	壁壁：コンクリート打放しの上、リシン吹付・塗膜除去
	改修後	下地調整の上、ウレタン塗膜防水 複合工法（歩行用）新設、ウレタン塗膜防水メッシュ入 新設 フェンス基礎 300×500×H320 下地調整の上、ウレタン塗膜防水 複合工法 新設			改修後	磁器質タイル50角 一部新設・モルタル下地共			改修後	既存のまま
A 互木	改修前	アルミ既製品（H=225、300）一時撤去	D	外壁	改修前	コンクリート打放しの上、浸透性塗布防水、リシン吹付	O	屋外階段	改修前	地面・蹴込：モルタル下地の土、ウレタン塗床（ノンスリップ仕上）
	改修後	アルミ既製品（H=225、300）再取付			改修後	既存のまま			改修後	既存のまま
J タラップ	改修前	アルミ製	L	ガラスブロック スクリーン	改修前	ガラスブロック 145×145×95 一部撤去・目地モルタル共		門柱	改修前	コンクリート打放しの上、A.E塗装塗り 一部モルタル下地の土、磁器質タイル50角
	改修後	既存のまま			改修後	ガラスブロック 145×145×95 一部新設・目地モルタル共			改修後	既存のまま
I 屋上広場フェンス	改修前	スチールメッシュフェンスH=2,000 亜鉛メッキの上、静電粉体塗装	F	ポーチ	改修前	床：モルタル下地の土、磁器質タイル100角 天井：強化石膏セメント板 t=6 L.G.S下地			改修前	外部建具廻り（AWB、AW-1-1を除く）シーリング 10×7 撤去・新設
	改修後	既存のまま			改修後	既存のまま			改修後	外部フード廻り シーリング 10×7 撤去・新設
M 手摺	改修前	スチール・静電焼付塗装 H=1-100	K	足洗場	改修前	床・壁：磁器質タイル100角・モルタル下地		その他	改修前	外壁タイル張り伸縮目地 シーリング 10×7 撤去・新設
	改修後	既存のまま			改修後	床・壁：既存のまま			改修後	外部鋼製建具（S.D） 既存下地調整の上、D.P塗装 新設
H 手摺	改修前	スチール鋼管φ42.7-OP、受金物 -FB-6×38-OP、支柱鋼管φ34-OP	E	布張り	改修前	コンクリート打放しの上、浸透性塗布防水塗り			改修前	コンクリート打放しの上、A.E塗装塗り
	改修後	既存のまま			改修後	下地調整の上、浸透性塗布防水 新設			改修後	一部モルタル下地の土、磁器質タイル50角
				軒天	改修前	強化石膏セメント板 t=6				
					改修後	既存のまま				

内部仕上表 ※印付きの建材については、アスベスト含有建材とする。ただし、床ビニルシートとビニル巾木については、接着剤にアスベストが含有しているとする。

種	階数	室名		床	巾 木	高さ	壁	柱型	天井	廻縁	天井高	揮発性有機化合物 室内濃度測定	備考
既存部分	1階	風除室	改修前	モルタル下地の土、磁器質タイル 100角 撤去			モルタル下地の土、磁器質タイル 50角		化粧石膏ボード t=9	塩ビ	2.800		床見切
			改修後	モルタル下地の土、磁器質タイル 100角 新設			既存のまま		既存のまま	既存のまま			
		玄関	改修前	モルタル下地の土、磁器質タイル 100角 一部撤去	青木OP一部撤去	60	シナ合板 t=5.5OP 木製脚縁組下地共 一部撤去		化粧石膏ボード t=9	塩ビ	2.800		ハンガーレール、掲示板、下足箱、消火器BOX
			改修後	型枠用合板 t=12、タワン合板 t=12の上、木質寄木床材 t=8 傳統床組新設 モルタル下地の土、磁器質タイル 100角 一部新設	青木EP-G一部新設	60	シナ合板 t=5.5EP-G 木製脚縁組下地共 一部新設		既存のまま	既存のまま			
		ホール	改修前	型枠用合板 t=12の上、木質寄木床材 t=8（床暖房）	青木OP一部撤去	60	シナ合板 t=5.5OP 木製脚縁組下地共 一部撤去		化粧石膏ボード t=9-LGS下地共 一部撤去	塩ビ一部撤去	2.700	2ヶ所	カーテンBOX、ハンガーレール、物入、掲示板、雨具掛、
			改修後	型枠用合板 t=12の上、木質寄木床材 t=8（床暖房） 型枠用合板 t=12の上、木質寄木床材 t=8 一部モルタル下地共新設	青木EP-G一部新設	60	シナ合板 t=5.5EP-G 木製脚縁組下地共 一部新設		化粧石膏ボード t=9.5-LGS下地共 一部新設	塩ビ一部新設			掃除具入れ、収納棚、教材棚
		保育室（1）	改修前	型枠用合板 t=12の上、木質寄木床材 t=8（床暖房）	青木OP撤去	60	シナ合板 t=5.5OP 木製脚縁組下地共 撤去		化粧石膏ボード t=9-LGS下地共 撤去	塩ビ撤去	2.500	2ヶ所	流し台、吊戸棚、水切棚、水切台、掲示板、黒板、書庫、
			改修後	型枠用合板 t=12の上、木質寄木床材 t=8（床暖房） 鋼製床組共新設	ビニル巾木新設	60	石膏ボード t=9.5の上、ビニルクロス LGS下地共 新設 化粧フレイクシンプルボード t=6（流し台廻り）LGS下地共 新設		化粧石膏ボード t=9.5-LGS下地共 新設	塩ビ新設			ブラインドBOX
		更衣室（A）	改修前	型枠用合板 t=12の上、（ニードルパンチ t=4 撤去）	※ビニル巾木	60	石膏ボード t=9の上、（ビニルクロス 撤去）		化粧石膏ボード t=9 一部撤去	塩ビ一部撤去	2.350		物干パイプ
			改修後	ビニルシート t=2.3 新設	ビニル巾木新設		ビニルクロス 新設		化粧石膏ボード t=9.5 一部新設	塩ビ一部新設			
		事務室	改修前	モルタル下地の土、※ビニルシート t=2.3 撤去	※ビニル巾木撤去	60	石膏ボード t=9の上、ビニルクロス 木製脚縁組共撤去 ※化粧石膏ボード t=6（流し台廻り）木製脚縁組共撤去		化粧石膏ボード t=9-LGS下地共 撤去	塩ビ撤去	2.700		物入棚
			改修後	モルタル下地の土、フロアリング t=15 新設	ビニル巾木新設	60	石膏ボード t=12.5の上、種別合板 t=9 LGS下地共新設 石膏ボード t=12.5の上、種別合板 t=9 LGS下地共新設		化粧石膏ボード t=9.5-LGS下地共 新設	塩ビ新設	2.700 2.500		
		乾燥室	改修前	モルタル下地の土、※ビニルシート t=2.3 撤去	※ビニル巾木撤去	60	※石膏ボード t=9.5 LGS下地共撤去		石膏ボード t=9.5 LGS下地共撤去	塩ビ撤去	2.500		カーテンBOX、ハンガーレール、物入、掲示板、雨具掛、
			改修後	モルタル下地の土、タイルカベット t=6.5 新設	ビニル巾木新設	60	石膏ボード t=9.5の上、ビニルクロス LGS下地共新設		化粧石膏ボード t=9.5-LGS下地共 新設	塩ビ新設			掃除具入れ、収納棚、教材棚
		洗濯室	改修前	モルタル下地の土、※ビニルシート t=2.3 撤去	※ビニル巾木撤去	60	石膏ボード t=9.5の上、ビニルクロス LGS下地共新設		石膏ボード t=9.5の上、ビニルクロス LGS下地共新設	石膏ボード t=9.5 LGS下地共撤去	2.500	2ヶ所	カーテンBOX、ハンガーレール、物入、掲示板、雨具掛、
			改修後	モルタル下地の土、タイルカベット t=6.5 新設	ビニル巾木新設	60	石膏ボード t=9.5の上、ビニルクロス LGS下地共新設		石膏ボード t=9.5 LGS下地共 新設	塩ビ新設			掃除具入れ、収納棚、教材棚
		更衣室（B）	改修前	型枠用合板 t=12の上、木質寄木床材 t=8（床暖房）	青木OP	100	シナ合板 t=5.5OP 木製脚縁組下地共 一部撤去		化粧石膏ボード t=9-LGS下地共 撤去	塩ビ撤去	3.500	2ヶ所	ライニング、シャワーユニット、カーテンレール、物入棚
			改修後	既存のまま	既存のまま		シナ合板 t=5.5EP-G 木製脚縁組下地共 一部新設		化粧石膏ボード t=9.5-LGS下地共 新設	塩ビ新設			
		便所（女）	改修前	モルタル下地の土、ビニル床タイル t=2 既存のまま	ビニル巾木撤去	60	※化粧石膏ボード t=6 木製脚縁組下地共 一部撤去		化粧石膏ボード t=9-LGS下地共	塩ビ	2.200		
			改修後	ビニルシート t=2.3 新設	ビニル巾木新設	60	既存のまま		既存のまま	既存のまま			
		園児用便所（A）	改修前	モルタル下地の土、※ビニルシート t=2.3 一部撤去	※ビニル巾木 一部撤去	60	※化粧石膏ボード t=6 一部撤去		化粧石膏ボード t=9-LGS下地共 一部撤去	塩ビ一部撤去	2.200	2ヶ所	
			改修後	モルタル下地の土、ビニルシート t=2.3 一部新設	ビニル巾木 一部新設	60	化粧フレイクシンプルボード t=6 一部新設		化粧石膏ボード t=9.5-LGS下地共 一部新設	塩ビ一部新設			
		園児用便所（B）	改修前	モルタル下地の土、※ビニルシート t=2.3 一部撤去	※ビニル巾木	60	※化粧石膏ボード t=6 一部撤去		化粧石膏ボード t=9	塩ビ	2.200	2ヶ所	床見切
			改修後	モルタル下地の土、ビニルシート t=2.3 一部新設	既存のまま		化粧フレイクシンプルボード t=6 一部新設		既存のまま	既存のまま			
		廊下（A）	改修前	木質寄木床材 t=8	青木OP	60	シナ合板 t=5.5		化粧石膏ボード t=9 一部撤去	塩ビ	2.700		床見切
			改修後	既存のまま	既存のまま		既存のまま		化粧石膏ボード t=9.5 一部新設	既存のまま			
		廊下（B）	改修前	モルタル下地の土、ビニル床タイル t=2	※ビニル巾木	60	石膏ボード t=9の上、ビニルクロス		化粧石膏ボード t=9 一部撤去	塩ビ一部撤去	2.500		ライニング、シャワーユニット、カーテンレール、物入棚
			改修後	既存のまま	既存のまま		既存のまま		化粧石膏ボード t=9.5 一部新設	塩ビ一部新設			
		園児用便所（C）	改修前	モルタル下地の土、※ビニルシート t=2.3	※ビニル巾木	60	※化粧石膏ボード t=6		化粧石膏ボード t=9	塩ビ	2.200		カーテンBOX、ハンガーレール、物入、掲示板、雨具掛、
			改修後	既存のまま	既存のまま		既存のまま		既存のまま	既存のまま			掃除具入れ、収納棚、教材棚
		休憩室	改修前	型枠用合板 t=12の上、（カーペット 撤去） ビニルタイル t=2（撤去）	青木OP・タタミ寄せ （※ビニル巾木撤去）	30・60	石膏ボード t=9の上、ビニルクロス、 ※化粧石膏ボード t=6		化粧石膏ボード t=9 一部撤去	塩ビ一部撤去	2.500	2ヶ所	カーテンBOX、ハンガーレール、物入、掲示板、雨具掛、
			改修後	ビニルシート t=2.3 新設	青木OP・タタミ寄せ既存のまま ビニル巾木新設	60	既存のまま		化粧石膏ボード t=9.5 一部新設	塩ビ一部新設			掃除具入れ、収納棚、教材棚



南面立面図 S=1/100



2通り北面立面図 S=1/100

凡例

●	外壁タイル伸縮目地 10×7 シーリング撤去・新設
○15	既設ガラリφ150 10×7 シーリング撤去・新設
○10	既設ガラリφ100 10×7 シーリング撤去・新設

外壁改修作業手順

- ① 指定する既存外壁の塗膜除去（塗膜はく離剥離工法（環境配慮型））
- ② 指定する外壁劣化部を再調査し報告する
- ③ 指定する外壁劣化部の改修（指定工法）
- ④ 指定するフード廻り・開口部周囲等のシーリング材の打ち替えを行う
- ⑤ 指定する外壁面の塗装下地調整を行い仕上塗装

※コンクリート打放し仕上の欠損部は周辺の脆弱部分を粉じんが発生しないよう留意し、ケレンハンマー、タガネ等を用いて除去し水洗い又は圧縮空気を吹き付けて埃を除去清掃する。